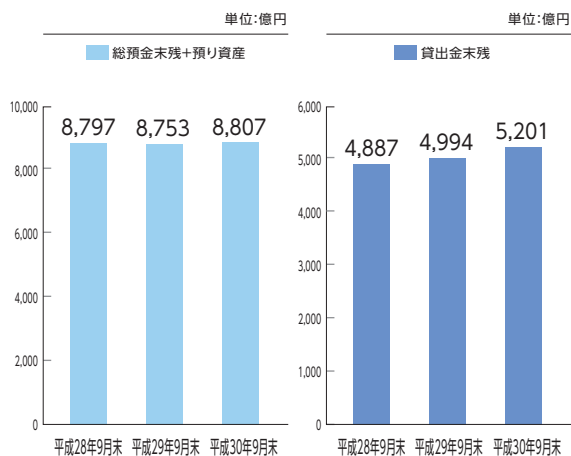


# 業績ハイライト

## 総預金及び預り資産・貸出金残高(単体)

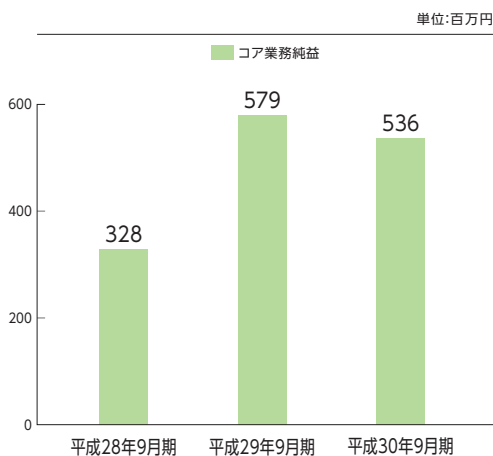
- ・総預金及び預り資産残高の合計は、金融機関・公金預金が増加したことから、平成29年9月末比53億円増加して8,807億円となりました。
- ・貸出金残高は、住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したことなどから、平成29年9月末比207億円増加して5,201億円となりました。



## コア業務純益(単体)

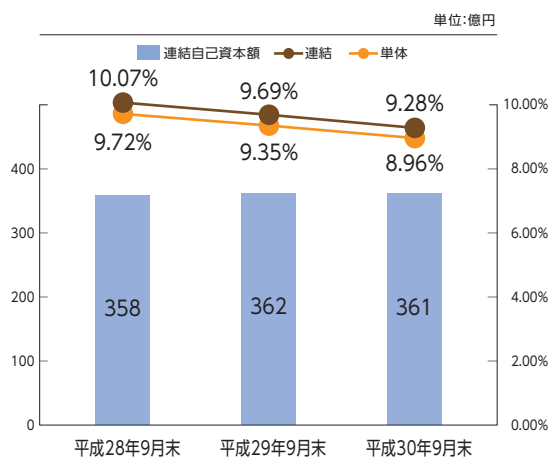
- ・コア業務純益は、貸出金利息の減少等に伴い資金利益が減少したことなどから、5億36百万円(平成29年9月期比42百万円減少)となりました。

※「コア業務純益」とは、業務純益とともに銀行の本来業務の収益力を表す指標の一つです。  
 「コア業務純益」=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益



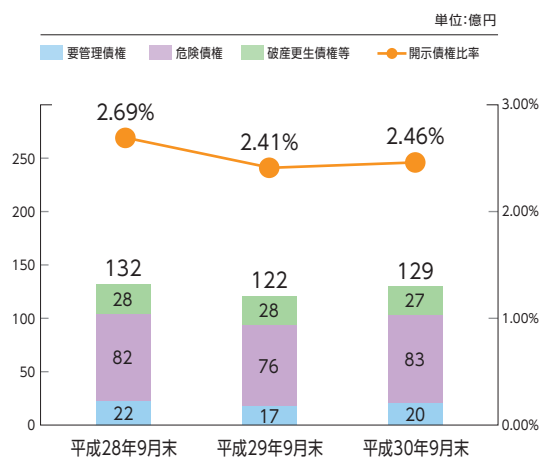
## 自己資本比率(国内基準)

- ・貸出金残高の増加に伴うリスク・アセットの増加などにより、自己資本比率は連結で9.28%(平成29年9月末比△0.41ポイント)、単体で8.96%(同△0.39ポイント)となりました。国内基準行の基準を大きく上回っており健全性を維持しております。



## 開示債権比率(単体)

- ・金融再生法による開示債権比率(単体)は、2.46%(平成29年9月末比+0.05ポイント)となりました。



※金額は単位未満四捨五入